



2019年3月19日

株式会社 東急モールズデベロップメント

「二子玉川ライズ・ショッピングセンター」 タウンフロント7階のレストランフロアを全面リニューアル 新規7店舗、改装4店舗が2019年秋以降にオープン

～開業以来、売上高好調の当館総支配人が語る、リニューアルの趣旨～

株式会社 東急モールズデベロップメント（本社所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：秋山浄司）が運営する、東急田園都市線・大井町線二子玉川駅直結の商業施設「二子玉川ライズ・ショッピングセンター」は、タウンフロント7階のレストランフロアを全面リニューアルし、2019年秋以降、首都圏初上陸や新業態を含む新規7店舗と改装4店舗をオープンします。

今般のレストランフロアのリニューアルに当たり、二子玉川ライズ・ショッピングセンター 総支配人の二宮道彦（にのみや・みちひこ）は、以下のとおり述べています。

「二子玉川ライズ・ショッピングセンターは2011年の第1期開業以来、お子さま連れの女性グループやファミリー層を中心に多くのお客さまにご愛顧いただき、おかげさまで売り上げ・来館者数ともに順調に推移¹しています。2015年のオフィスビルを含む第2期エリアの開業後はオフィスワーカーも増加し、109シネマズ二子玉川や二子玉川 蔦屋家電など時間消費型のテナントが加わったことで、多様なニーズが生まれ幅広い層のお客さまに来館いただいています。2011年の開業後初めてとなるレストランフロアのリニューアルでは、その多様なニーズに応えることを重視した店舗の選定や共用部の設計を進めています。お買い物の合間にゆっくりとカフェタイムを過ごしていただいたり、仕事帰りの“ちょい飲み”でご利用いただいたりと、これまで以上に多彩な過ごし方を提案してまいります。」

改装店舗は、「おぼん de ごはん」「とんかつ新宿さぼてん」「梅蘭」「韓美膳」の4店舗で、新規出店の7つの店舗情報は5月下旬に発表予定です。なお、タウンフロント7階は3月25日（月）からリニューアル工事を実施します。

以上

¹ 2017年度は過去最高の売上高（412.7億円／前年比102.2%）、来館者数（3,168万人／前年比101.5%、リボンストリート通行者も含む）を達成。2018年4月～12月までで売上高100.3%（前年比）、来館者数98.8%（前年比）と2018年度も順調に推移。

二子玉川ライズ・ショッピングセンターについて

名称： 二子玉川ライズ・ショッピングセンター
所在地： 〒158-0094 東京都世田谷区玉川 2-21-1
運営： 株式会社 東急モールズデベロップメント
開業日： 第1期事業 2011年3月、第2期事業 2015年4月
営業面積： 約 55,000 m²
テナント数： 163 店舗（2019年3月25日（月）以降の7階リニューアル工事中）
※7階の店舗閉店前は174店舗
アクセス： 東急田園都市線・大井町線 二子玉川駅直結
営業時間： ショップ：10:00～21:00 レストラン：11:00～23:00
※一部店舗により営業時間が異なります
URL： sc.rise.sc

株式会社 東急モールズデベロップメントについて

株式会社 東急モールズデベロップメントは、SC（ショッピングセンター）の運営を行う、東急グループの一員。東急線沿線を中心に、駅直結もしくは駅前などの好立地において、駅利用者や地域にお住まいの方々のさまざまなライフスタイルに合わせた店舗ならびにサービスを提案し、23の地域密着型ショッピングセンターを展開。主な商業施設は、「二子玉川ライズ・ショッピングセンター」「たまプラーザ テラス」、「武蔵小杉東急スクエア」などの“東急スクエア”ブランド。さらに、東急線駅構内・駅近隣に展開する商業施設ブランド「etomo（エトモ）」も運営しています。